

## NEWS LETTER

# 移動スーパー 荻島地区で運行開始 ベルク×とくし丸

2月25日、移動スーパー「とくし丸」が荻島地区で運行を開始しました。

週に2回、買い物にお困りの方を中心に約120件を訪問。自宅の玄関前で実物を見ながら、便利にお買い物を楽しめることができるようになりました。



地区内を走る「とくし丸」の車両

「とくし丸」は、提携スーパーでの店頭価格に燃料費等の費用として1品10円を上乗せする仕組みで、運行は個人事業主が担います。

これまで市内には運行を担当の方がおらず、今回が市内で初めての営業となります。

1台で回ることができお宅は、最大120件ほど。特定の地区限定のサービスとなります。

### 地域ニーズと企業の 取り組みがフィット

昨年12月。スーパー「ベルク」さんから、移動スーパー

「とくし丸」と提携し、越谷市内で営業をスタートすることから「運行エリアについて意見を聞かせて欲しい」と地区担当へ相談がありました。

そこで、荻島地区で「移動販売の展開」を目標に会議を行っていることを伝えたところ、是非、荻島地区を中心に営業を開始したいとお返事がありました。

### 予想以上の反響に

翌1月には、ベルクさんが訪問先の開拓を開始。通常120件を開拓するために15日間ほどかかるころ、わずか8日間、訪問エリアも国道4号線の西側だけで目標数に達するなど、予想以上の反響に驚いたとお話がありました。



お客さんとお話する  
ドライバーの石川さん(右)

#### 【編集後記】

会議で検討していた「移動販売」が実現しました。皆さんの「声」が今回の結果に結びついたのだと思います。これからもこの地域支え合い会議が荻島地区の「あったらいいな」を皆さんと一緒に、深く考える場になればと思います。

「興味がある」「一緒に考えたい」と思われた方は、是非、会議にご参加ください。  
☎ 966-3411 (社協 染谷)

#### 買い物環境アンケート集計結果

実施期間: 2020年9月15日～10月31日  
回答者数: 121人

#### ○まとめ(抜粋)

- 年配の方ほど自動車を運転しない方が多く、一人暮らしの方はよりその割合が高い。
- 年齢を重ねるほど買い物に不便を感じている。(85歳以上の85.7%)
- 約7割の方が移動販売を「利用したい」と回答している。

#### 【買い物にお困りの声(自由記述から抜粋)】

- 徒歩でスーパーまで買い物に出かけるが、麻痺があるためとても時間がかかる。
- 友人が付き添ってくれ、買い物をしている。
- (買い物は)近所に住む親戚が、週2回はヘルパーさんを利用する。
- 認知症の夫が手伝ってくれる。
- 隣の方が車に乗せてくれるが、謝礼が大変です。

集計結果の詳細はこちらの二次元コードからご覧ください

